

入札監理小委員会における審議の結果報告 航空交通管制機器部品補給管理等業務

国土交通省の当該民間競争入札実施要項（案）を入札監理小委員会で審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

1. 事業概要及びこれまでの経緯について

- ・本事業は、航空保安無線施設部品補給管理システムの業務のうち、補給センターにおける部品管理、輸送手配調整及び帳票等作成業務を行うもの。
- ・公共サービス改革基本方針（平成 25 年 6 月 14 日閣議決定）別表において選定され、平成 26～28 年度事業について、契約年数の複数年化、競争参加資格の等級拡大、入札公告前の業務説明会開催等の取組を実施し、市場化テストは 2 回目。
- ・28 年 6 月 17 日実施の小委員会（評価）において、競争性の確保で課題が残ったため継続することとなった。

2. 事業評価の議論を踏まえた実施要項案の修正等について

【評価】

民間事業者へのヒアリングにおいて、利益が見込めないとの声があったため 1 者応札を解消できるか未知数だが、次期事業に向けた取組（業務説明会開催時期の前倒し・統括実務者の要件緩和）について検討の余地があることから、引き続き、競争性改善に向けた検討を行う。

【対応】

- ・業務説明会開催時期の前倒し（パブコメ前の 9 月 9 日に実施済・3 者参加）
- ・統括実務者の要件緩和：電子部品・精密機器の製造、保守又は在庫管理の業務実績を 3 年以上 有する者→2 年以上（資料 3 - 2 1 頁）

3. その他の変更点について

- ・入札公告から申請書類、技術提案書の提出までの期間の延長：「12 月上旬入札公告→12 月下旬提出期限」を「12 月上旬入札公告→1 月上旬提出期限」に改善（資料 3 - 2 7 頁）

4. 実施要項（案）の審議結果について

実施要項（案）の修正に至る意見はなかったが、一者応札の要因及び競争性の担保に向けての取組について確認を行った。

5. パブリック・コメントへの対応について

平成 28 年 9 月 20 日から 10 月 4 日まで実施されたパブリック・コメントにおいて、1 者から 12 件の意見等が寄せられ、語句等の修正を行うなどした。